

平成28年 杵藤地区広域市町村圏組合議会 2月定例会 会議録第2号						
招集年月日	平成28年3月28日					
招集の場所	杵藤地区広域市町村圏組合議場					
開閉の日時 及び宣告	開 議	平成28年3月28日	午後2時2分	議 長	田口 好秋	
	閉 会	平成28年3月28日	午後2時44分	議 長	田口 好秋	
出席議員 欠席議員 出席 ○ 欠席 ×	番 号	氏 名	出欠	番 号	氏 名	出欠
	1番	前 田 敏 美	○	10番	水 川 一 哉	○
	2番	末 藤 正 幸	○	11番	永 尾 光 次	○
	3番	川 原 千 秋	○	12番	山 田 恭 輔	○
	4番	藤 田 洋一郎	○	13番	西 原 好 文	○
	5番	松 尾 勝 利	○	14番	田 島 健 一	○
	6番	徳 村 博 紀	○	15番	白 武 悟	○
	7番	谷 口 太一郎	○	16番	岩 島 正 昭	○
	8番	田 口 好 秋	○	17番	坂 口 久 信	○
	9番	梶 原 睦 也	○			
会議に出席 した者の職 及び氏名	職 名	氏 名	出欠	職 名	氏 名	出欠
	管 理 者	小 松 政	○	消 防 長	一ノ瀬敏夫	○
	副 管 理 者	樋 口 久 俊	○	消 防 次 長	森 山 正 明	○
	事 務 局 長	松 尾 和 久	○	消防次長兼警防課長	土 井 稔 康	○
	会 計 管 理 者	村 山 美 智 子	○	消防本部総務課長	下 村 浩 信	○
	事務局次長兼総務課長	中 島 剛	○	消防本部予防課長	吉 岡 和 久	○
	電子計算センター所長	小 森 啓 一 郎	○	消防本部通信指令課長	八 田 定 文	○
	環境施設課長兼 クリーンセンター所長	棚 町 信 也	○			
	介護保険事務所長兼 総務管理課長	大 串 晃	○			
介護保険事務所業務課長	山 田 久 美 子	○				
議 事 日 程	別紙のとおり					
会議付議事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

杵藤地区広域市町村圏組合議会 2月定例会

議 事 運 営 事 項

1. 議事日程について

議事日程 (第2号)	
平成28年 3月28日 (月曜日) 午後2時 開議	
日程第1	議長報告
日程第2	議席の指定
日程第3	追加議案の上程 (管理者の提案事項に関する説明)
日程第4	第12号議案 平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算 (第4回)
	(質疑・討論・採決)
日程第5	第13号議案 平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計補正予算 (第4回)
	(質疑・討論・採決)
日程第6	第9号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計予算
	(質疑・討論・採決)
日程第7	第10号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計予算
	(質疑・討論・採決)
日程第8	第11号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合ふるさと市町村圏特別会計予算
	(質疑・討論・採決)
日程第9	第14号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算 (第1回)
	(質疑・討論・採決)
閉 会	

午後 2 時 2 分 開議

○議長（田口好秋君）

本日は全員出席であります。

ただいまから平成28年杵藤地区広域市町村圏組合議会 2 月定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりでございます。議事進行につきましては、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日程第 1 議長報告

○議長（田口好秋君）

日程第 1. 議長報告であります。

このたびの江北町長選挙において見事当選されるとともに、組合規約第 5 条第 2 項の規定により、山田恭輔氏が組合議会の議員に就任をされました。御当選を心からお祝い申し上げますとともに、就任の御報告を申し上げます。

ここで、山田議員より挨拶を受けたいと思います。よろしくお願いいたします。

○山田恭輔君

皆様こんにちは。ただいま議長から御紹介いただきました山田恭輔でございます。3月1日付で江北町長に就任をいたしました。本組合は、近隣の自治体による共同処理ということで非常に重要な意味を持っていると思います。私もこの組合の意義をしっかりと受けとめまして、その一員として今後も精進してまいりたいと思います。どうぞ皆様よろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（田口好秋君）

どうもありがとうございました。

日程第 2 議席の指定

○議長（田口好秋君）

次に、日程第 2. 議席の指定を行います。

ただいま御報告申し上げましたとおり、本組合の議員として就任されました山田恭輔議員の議席番号を12番と指定いたします。

日程第 3 追加議案の上程（管理者の提案事項に関する説明）

○議長（田口好秋君）

それでは、日程第3．追加議案の上程であります。

本日、議案3件を追加上程いたします。

管理者の提案理由の説明を求めます。

○管理者（小松 政君）

皆様こんにちは。追加提案いたしました議案の説明に入ります前に、先ほど田口議長さんから報告がありましたとおり、さきの江北町長選挙におきまして、見事当選されました山田町長さん、まことにおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

それでは、本日、追加提案いたしました議案につきまして、御説明いたします。

追加提案いたしました案件は、補正予算3件でございます。

第12号議案と第13号議案は、平成27年度の一般会計、介護保険特別会計の補正予算で、人事院勧告等による人件費の増と、一般会計で消防本部・武雄消防署統合庁舎の建設事業に係る事業費の減額及び繰越明許費の設定をお願いするものでございます。

第14号議案は、平成28年度の一般会計の補正予算で、消防本部・武雄消防署統合庁舎の用地造成費等を計上いたしております。

なお、詳細につきましては、議案審議の際、それぞれ御説明いたしますので、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

日程第4～第5 第12号議案～第13号議案

○議長（田口好秋君）

次に、日程第4．第12号議案 平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算（第4回）、日程第5．第13号議案 平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計補正予算（第4回）の2議案を一括して議題といたします。

執行部の説明を求めます。

○事務局長（松尾和久君）

第12号議案 平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算（第4回）について御説明いたします。

第12号議案の予算書の1ページをごらんください。

今回の補正は、歳入歳出予算の補正及び繰越明許費の設定を行うものでございます。

まず、第1条で定める歳入歳出予算の補正について御説明いたします。

今回の歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1億4,952万2,000円を減額し、予算の総額を37億4,014万7,000円とするものでございます。

今回の補正は、1つ目に、国家公務員及び佐賀県職員の給与改定に鑑み、武雄市職員の給与改定がっております。組合給与条例は武雄市の給与条例を準用しておりますので、職員給与費の補正をお願いするものです。

2点目に、消防費で進めております消防本部・武雄消防署統合庁舎用地取得について、武雄市にお願ひし、鋭意交渉等、お骨折りをいただいているところでございますが、年度内に土地売買契約が完了しない状況でございますので、係る予算の繰り越しと関係する予算の減額補正をお願いするものでございます。

まず、歳出のほうから御説明申し上げます。

予算書の4ページの次から掲載しています(4)ページをお願いいたします。

2款. 総務費、3款. 民生費、4款. 衛生費におきまして、それぞれの目における職員給料、職員手当、共済費等について、今回の給与改定に伴う所要の額の補正を行っております。

(5)ページをお願いいたします。

5款. 消防費、1目. 常備消防費におきましては、職員給料、職員手当、共済費等について今回の給与改定に伴う所要の額の補正を行っております。

また、3節の職員手当の中の時間外手当及び休日勤務手当において、2月の補正時に算出に使用した時間外時間単価の誤りと1月での火災発生件数が見込みより多かったというふうなことから、係る手当について増額補正が必要となりましたので、あわせて補正を行っております。

2目. 消防施設費につきましては、消防本部・武雄消防署統合庁舎用地取得が年度内に完了しない状況でございますので、関連する予算を減額するものです。

なお、12節. 役務費、手数料、建築確認申請手数料でございますが、55万9,000円及び13節. 委託料で一番下になります統合庁舎用地造成委託料1億5,000万円につきましては、この後の第14号議案、平成28年度の一般会計補正予算（第1回）で同額の補正をお願いすることといたしております。

7款の予備費につきましては、今回の各事業費目ごとの補正額について、歳入補正額と調整の上、予備費で調整を行っております。

また、参考資料といたしまして、(13)ページに予備費補正の事業区分別の明細書を掲載い

たしておりますので、御参照いただければと思います。

次に、歳入について申し上げます。

補正予算書の(3)ページをお開きください。

1款. 分担金及び負担金の補正は、6目. 消防費負担金につきまして1億5,000万円を減額、これは消防本部・武雄消防署統合庁舎用地取得が年度内に完了しない状況でございますので、関係します用地造成費用分、武雄市からの特別負担金を減額するものです。

なお、歳出で申しましたように、14号議案のほうで同額の追加補正をお願いすることといたしております。

5款の繰入金では、退職手当基金におきまして、今回の給与改定に伴い、職員退職手当基金繰入金の増額をお願いするものでございます。

最後に、補正予算書、第2条で定める第2表繰越明許費について御説明いたします。

補正予算書の4ページをお願いいたします。戻っていただきまして4ページでございます。

第2表、5款. 消防費、1項. 消防費の消防本部・武雄消防署統合庁舎用地購入費4,696万1,000円、同じく5款. 消防費、消防本部・武雄消防署統合庁舎用地看板移転補償150万円について、繰越明許費の設定をお願いするものでございます。

以上で、平成27年度一般会計補正予算（第4回）についての御説明をいたしました。

続きまして、第13号議案でございます。平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計補正予算（第4回）について御説明いたします。

補正予算書の1ページをお開きください。

今回の補正は、歳出予算の補正を行うものでございます。第1条で定める歳出予算の補正について御説明いたします。

今回の補正は、給与改定に伴うものでございます。組合給与条例は、武雄市の給与条例を準用しておりますので、職員給与費の補正をお願いするものです。

補正予算説明書の(2)ページをお願いいたします。

1款. 総務費、4款. 地域支援事業費におきまして、それぞれの目における職員給料、職員手当、共済費等について、今回の給与改定に伴う所要の額の補正を行っております。

8款の予備費につきましては、今回の各事業費目ごとの補正額について予備費で調整を行っております。

以上で、平成27年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計補正予算（第4回）につ

いての説明をいたしました。

以上で説明を終わります。よろしく御審議賜りますようお願いいたします。

○議長（田口好秋君）

これより2議案に対する質疑を一括して行います。

なお、質疑される場合は一般会計、特別会計名を言ってから質疑を行っていただきたいと思ひます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

質疑はないようです。質疑を終わります。

一括して討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

討論を終わります。

採決いたします。採決は議案ごとに行います。

第12号議案については、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

異議ないものと認めます。よって、第12号議案は原案のとおり可決いたしました。

次に、第13号議案について、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

異議ないものと認めます。よって、第13号議案は原案のとおり可決いたしました。

日程第6～第8 第9号議案～第11号議案

○議長（田口好秋君）

次に、日程第6. 第9号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計予算、日程第7. 第10号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計予算、日程第8. 第11号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合ふるさと市町村圏特別会計予算、3議案を一括して議題といたします。

執行部の説明を求めます。

○事務局長（松尾和久君）

第9号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計予算について御説明いたします。

平成28年度一般会計予算書の1ページをごらんください。

平成28年度一般会計予算は、歳入歳出予算、継続費、一時借入金及び歳出予算の流用から成っており、第1条から第4条までにおいて必要な事項を定めております。

まず、第1条で定める歳入歳出予算について御説明いたします。

第1条で定める歳入歳出予算は、総額を28億2,529万9,000円と定めるものです。前年度と比べて、6億9,549万4,000円、率で19.8%の減となっております。

歳入歳出予算の主な内容について御説明いたします。

まず、歳出について申し上げます。

予算に関する説明書の(16)ページをお願いいたします。

2款. 総務費、1項1目. 一般管理費が前年度比で増額となっておりますが、これは2節の給料及び3節. 職員手当等において、平成27年度の給与改定によることや、(17)ページをごらんいただきたいと思いますが、13節. 委託料で公会計システム統一的基準モデル対応業務委託料、また、一番下に掲載しておりますが、職員採用試験問題作成等委託料等を新規に計上したことによるものでございます。

次に、(19)ページをごらんください。

2目. 電算センター費の増額の要因でございしますが、(20)ページの13節. 委託料で社会保障・税番号制度自治体中間サーバー構築業務委託料972万円を計上したことによるものです。社会保障・税番号制度において、市町及び介護保険事務所に配付されるVPN装置と番号連携サーバーそれぞれ7台を電算センターに設置して、広域圏で整備いたしましたLG-WANを利用して自治体中間サーバーと連携するものです。市町の個々のLG-WANを使用しないことにより、それぞれの市町のネットワーク環境変更作業が大幅に軽減されると考えております。

(22)ページをお願いいたします。

3款. 民生費、1項1目. 介護予防支援計画作成費支払事務委託費の増額は、計画作成件数の増の見込みというふうなことによるものでございます。

2目の低所得者保険料軽減負担金繰出金は、新たな目でございます、介護保険における

第1号被保険者の低所得者保険料軽減措置の国及び県負担金分について、27年度は各市町の一般会計において、国、県から歳入して組合の介護特別会計へ市町負担金とあわせて歳出いただいていたものを、28年度からは組合の一般会計で歳入して介護保険特別会計へ繰り出すこととしたものでございます。

次に、同じく(22)ページ下段をごらんいただきたいと思えます。

4款. 衛生費、1項1目のごみ処理センター費の4億2,546万5,000円の大幅な減額の要因でございますが、御存じのとおり、平成27年12月末の焼却施設の稼働終了に伴い、人件費、需用費、役務費、委託料、工事請負費、原材料費などを減額いたしております。

なお、平成28年度以降、埋立処分地の整地整備、付随する水処理施設の維持管理、それと焼却施設の解体工事等を行ってまいります。そのため、平成28年度では焼却施設の解体工事の設計業務委託料1,010万円及び設計監理業務委託料65万7,000円、合わせて1,075万7,000円を新規で計上いたしております。

なお、この財源につきましては、くず鉄売払金を積み立てておりました財政調整基金を充てることといたしております。

ここで、本年度でごみ処理業務が終了したことに伴い、御説明する内容がございます。

(24)ページをお願いいたします。

19節. 負担金補助及び交付金でございます。説明欄のほうでございますが、産業振興補助金140万円を計上いたしております。杵藤クリーンセンターの立地及び平成元年からの運営に際しまして、当施設が立地する地元関係区2区との公害防止協定書及び覚書を結び、これまでごみ処理業務を行ってまいりました。今回、焼却施設の稼働が終了したことに伴い、この協定書及び覚書の見直しについて、関係区と協議をしてきたところでございます。ごみの焼却処理業務は終了しますが、埋立処分地の整備業務、水処理施設管理業務は続くことから、結果としてですけど、これまで2区へそれぞれ200万円交付していた補助金につきまして、それぞれ70万円としまして、引き続き5年間で交付をお願いするものでございます。

また、(23)ページのほう戻っていただきたいと思えますが、12節. 役務費、手数料657万8,000円に含みます水質検査手数料について、検査箇所数の縮減、また、13節. 委託料でこれまで計上していた住民健康診断委託料50万1,000円は廃止することとし、以上のような内容で地元のほうと協議をしてきたところでございます。何とぞ御理解を賜りますようお願いいたします。

(25)ページをお願いいたします。

2目. 葬斎公園費は、13節. 委託料において、新葬斎公園整備基本計画策定業務委託料581万1,000円を新規で計上いたしております。当葬斎場は昭和50年8月供用開始しております。40年を経過いたしております。施設が老朽化している状況です。この施設整備の基本計画を、28年度で策定していきたいと考えております。

また、(26)ページをお願いいたします。

15節. 工事請負費で煙突補強改修工事1,715万1,000円を新規で計上いたしております。経年劣化により必要な改修でございます。

次に、5款. 消防費、1項1目. 常備消防費の減額の主な要因は、3節. 職員手当等で退職者が11名から、28年度は2人と少なくなることから大幅な減額となったところでございます。

(31)ページをごらんください。

2目. 消防施設費は施設及び車両整備計画に基づき実施する事業でございます。主な事業としては、施設整備では15節. 工事請負費で消防本部・武雄消防署統合庁舎建設工事費3億8,000万円を計上いたしております。

28年度から30年度の3カ年で継続費を設定し、実施していくこととしております。

継続費の内容については、最後に御説明いたします。

また、13節. 委託料で、その建設工事に伴う管理業務委託料を計上いたしております。

消防車両等の整備事業につきましては、13節. 委託料において、嬉野消防署に配置しておりますはしご付消防自動車のオーバーホール費用を、また、18節. 備品購入費では消防車両更新計画に基づき、本部の指令車及び防火広報車、武雄消防署の査察車の更新を行う計画でございます。

(32)ページをお願いいたします。

7款. 予備費は前年度比で914万5,000円の減となっております。ごみ処理センター費の予備費を大幅に減額いたしております。

なお、事業区分ごとの予備費の内訳は、(44)ページに掲載しているところでございます。後ほどお目通し方お願い申し上げます。

次に、歳入について申し上げます。

戻っていただきまして、(9)ページをお願いいたします。

まず、1款. 分担金及び負担金については、全体で前年度比5億4,477万1,000円の減額となっております。各負担金の主な増減要因は、先ほど御説明しました歳出の事業費目ごとの増減要因によるものとなりますので、各負担金ごとの増減要因の説明は省略させていただきます。

なお、各市町別の負担金内訳につきましては、(73)ページに掲載しておりますので、後ほど御参照をお願いしたいというふうに思います。

次に、(12)ページをお願いいたします。

(12)ページの3款. 国庫支出金、1項1目. 民生費国庫負担金の増は、介護保険低所得者保険料軽減措置のための負担金を、平成28年度から組合一般会計で受け入れることとしたためでございます。

4款. 県支出金、1項1目. 民生費県負担金についても同様でございます。

(13)ページの6款. 繰入金の減額は、退職手当基金繰入金において退職者数の減少に伴い、2億1,620万9,000円の減、一方、継続費の設定をお願いし、実施します消防本部・武雄消防署統合庁舎建設事業の財源として、消防施設整備基金繰入金9,500万円、また、焼却施設の解体工事の設計業務委託費用の財源として、財政調整基金繰入金1,075万7,000円を充てるものでございます。

(15)ページの組合債につきましては、28年度は借り入れの予定はございませんで、廃款でございます。

以上で、第1条で定める歳入歳出予算の主な内容について申し上げます。

続きまして、歳入歳出予算の他の予算について御説明いたします。

本冊のほうですね、予算書のほうの4ページをごらんいただきたいというふうに思います。

予算の第2条で定める継続費でございます。第2表のとおり、消防本部・武雄消防署統合庁舎建設事業における経費の総額を15億円とし、年割額については、平成28年度3億8,000万円、平成29年度10億8,900万円、平成30年度3,100万円と定めるものです。

なお、予算に関する説明書の(40)ページに、継続費に関する調書を掲載しておりますので、御参照いただきたいと思います。

以上で、第9号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計予算について御説明いたしました。

続きまして、第11号議案の御説明をさせていただきたいと思っております。平成28年度杵藤地区

広域市町村圏組合ふるさと市町村圏特別会計予算について御説明いたします。

予算書の10ページをお願いいたします。

ふるさと市町村圏特別会計予算は、歳入歳出予算から成っており、第1条で定める歳入歳出予算は、総額を504万9,000円と定めるものです。前年度と同額を計上いたしております。

歳入歳出予算の内容について御説明いたします。

別冊の予算に関する説明書の(71)ページをごらんいただきたいと思います。

まず、歳入でございます。

1款. 財産収入は、ふるさと市町村圏基金10億円の運用利子を計上いたしております。同基金につきましては、定期預金運用をいたしております。28年度は2金融機関への定期預入れとし、利率を0.35%として計上いたしております。

2款. 繰入金は、歳出の財源確保のため、財政調整基金からの繰入金を計上しております。

次に、歳出についてでございます。(72)ページをお願いいたします。

1款1項1目のふるさと市町村圏事業費では、基金運用収益の活用事業として、今年度を実施した事業を引き続き実施していくことといたしております。

13節. 委託料では、人材育成事業として、圏域内市町職員を対象とした研修会を予定いたしております。

19節. 負担金補助及び交付金では、構成市町での事業について、事業費補助金として基金造成のための出資割合に応じて、構成市町に配分することといたしているところでございます。

以上で、平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合ふるさと市町村圏特別会計予算についての御説明を終わります。

○介護保険事務所長（大串 晃君）

第10号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計予算について御説明申し上げます。

議案書は、平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計・特別会計予算書です。

5ページをお開きください。

第1条、第1項. 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ171億4,299万4,000円とするものです。予算額は前年度と比較いたしますと、率にして1.4%の増となります。

別冊、平成28年度予算に関する説明書の(47)ページをお開きください。

歳入の主なものを説明いたします。

1 款. 保険料につきましては、被保険者の増加を見込み、前年度対比8.3%の増としております。

2 款. 分担金及び負担金につきましては、前年度対比5.5%の減となります。保険給付費、地域支援事業費、事務費及び低所得者保険料軽減負担金に要する構成市町からの負担金となります。

(48) ページをお開きください。

4 款. 国庫支出金、5 款. 支払基金交付金、(49) ページの 6 款. 県支出金につきましては、保険給付費及び地域支援事業に係る費用の介護保険法に基づき、それぞれの財源負担割合で算出した金額となります。

(50) ページをお開きください。

8 款. 繰入金につきましては、低所得者保険料軽減負担金に要する国県負担金を一般会計より繰り入れするものです。

次に、歳出の主なものを説明いたします。

(52) ページをお開きください。

1 款. 総務費につきましては、(52) ページから (56) ページに記載しております総務管理費、徴収費、介護認定審査会費、給付管理費の 4 項目について予算を計上しております。

次に、(57) ページをお開きください。

2 款. 保険給付費につきましては、(57) ページから (58) ページに記載しております介護サービス等諸費及び介護予防サービス等諸費などで前年度対比0.9%の増としております。

次に、(59) ページをお開きください。

3 款. 財政安定化基金拠出金につきましては、平成26年度に県の財政安定化基金より借りました4,200万円を3年で均等に償還する金額を計上しております。

4 款. 地域支援事業費につきましては、(59) ページから (60) ページに記載しております構成市町の地域包括支援センターで取り組みます介護予防事業相談業務を初めとする包括的支援事業の経費が主なものとなります。前年度対比4.3%の増としております。

(60) ページをお開きください。

基金積立金につきましては、介護報酬改定により、保険給付費の伸びを抑えられたことにより、財政調整基金に積み立てるものです。

以上で、第10号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合介護保険特別会計予算の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（田口好秋君）

これより3議案に対する質疑を一括して行います。

なお、質疑される場合は一般会計、特別会計名を言ってから質疑を行っていただきたいと思います。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

質疑がないようです。質疑を終わります。

一括して討論を行います。

討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

討論を終わります。

採決します。採決は議案ごとに行います。

第9号議案については、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

御異議ないものと認めます。よって、第9号議案は原案のとおり可決いたしました。

次に、第10号議案について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

御異議ないものと認めます。よって、第10号議案は原案のとおり可決いたしました。

次に、第11号議案について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

御異議ないものと認めます。よって、第11号議案は原案どおり可決いたしました。

日程第9 第14号議案

○議長（田口好秋君）

次に、日程第9．第14号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算（第1回）を議題といたします。

執行部の説明を求めます。

○事務局長（松尾和久君）

第14号議案 平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算（第1回）について御説明いたします。

補正予算書の1ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出予算の補正を行うものでございます。

第1条で定める歳入歳出予算の補正について御説明いたします。

今回の歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億5,000万円を追加し、予算の総額を29億7,529万9,000円とするものでございます。

内容について御説明いたします。

予算書の2ページの次の補正予算説明書の(3)ページをお開きください。

まず、歳入について申し上げます。

1款．分担金及び負担金の補正は、7目．消防費負担金につきまして、1億5,000万円を追加、これは消防本部・武雄消防署統合庁舎用地造成費用分として、武雄市からの特別負担金について追加計上をお願いするものです。

次に、歳出について御説明いたします。

(4)ページをお願いいたします。

今回の歳出の補正は、平成27年度一般会計補正予算（第4回）におきまして減額しました消防本部・武雄消防署統合庁舎用地関連費用につきまして、平成28年度において必要な費用について改めて追加計上をお願いしているものでございます。

5款．消防費、2目．消防施設費、12節．手数料、これにつきましては建築確認申請手数料55万9,000円、13節．委託料で統合庁舎用地造成委託料1億5,000万円の追加をお願いするものです。

7款の予備費につきましては、今回の2目．消防施設費の補正額について、歳入補正額との調整の上、予備費で調整を行っております。

以上で、平成28年度杵藤地区広域市町村圏組合一般会計補正予算（第1回）についての御

説明を終わります。よろしく御審議賜りますようお願いいたします。

○議長（田口好秋君）

これより議案に対する質疑を行います。質疑ございませんか。

○13番（西原好文君）

申し訳ないんですけど、平成27年度に減額されて、今回手数料と委託料が上がっておりますけど、今の説明で新たに予算というようなことで説明がされておりましたけど、この薄いやつですね、28年度の計画では3億8,000万円ほど上がっておりますけど、当初予算でこの2件については計上できなかったのか、27年度にそういった話がずれずれになってしまったというのは分らんことないんですけど、その後のあれで28年、29年、30年ということで消防庁舎の計画をされておりますけど、28年度の当初予算に上げられなかったのかなというようなことで、役務費についてはわざわざ予備費まで崩してされておりますけど、そこら辺のいきさつをぜひお願いいたします。

○事務局長（松尾和久君）

お答えいたします。

本来ならば、当初予算に反映すべきものというふうなことでございますが、何分、用地交渉がずっと進行して、武雄市のほうで進めていただいている中で、杵藤広域のほうで先にその分を減額とか、武雄市との予算の関連がございまして、その分を杵藤が先に、組合のほうで先にその分を予算をどうこうするというふうな措置がとれなかったものですから、今回こういうふうなことになっております。武雄市のほうでも同じような措置で、3月議会のほうで同様な内容での補正を行っていただいているところでございます。よろしいでしょうか。

○13番（西原好文君）

そしたら、決定したということによろしいですか。もう今回補正を決めたということで。14号が上がっておるということは、もう決定したということでもいいとですかね、話が進んだということ。

○事務局長（松尾和久君）

一応、武雄市のほうでは27年度補正で落とされて、28年度の当初でこの1億5,000万円を計上されておまして、その内容で可決をされているようでございます。

○議長（田口好秋君）

よろしいですか。（「はい、よかです」と呼ぶ者あり）

ほかにございせんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

質疑がないようですので、質疑を終わります。

続いて討論を行います。討論ございせんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

討論を終わります。

採決いたします。

第14号議案については、原案のとおり決することに御異議ございせんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口好秋君）

御異議ないものと認めます。よって、第14号議案は原案どおり可決いたしました。

以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

ここで、平成27年度最後の議会を迎えるに当たりまして、一言御挨拶を申し上げたいと思います。

本議会に提案されました案件につきまして、慎重な御審議を賜り、全議案の議決決定をいただきましたことに対し、議長として厚く御礼を申し上げます。

委員の皆様におかれましては、各構成市町の代表としてその責務を全うされ、本組合の発展と圏域住民の福祉の増進のため御尽力を賜り、心からお礼を申し上げますとともに、今後とも、御支援と御協力をお願い申し上げます。

次に、今期定例会をもって退職される職員、異動される職員がおられますので、御紹介をいたします。

その場に御起立をお願いいたします。

退職をされる職員は、村山会計管理者、一ノ瀬消防長、大串介護保険事務所長、棚町環境施設課長、森山消防次長、八田通信指令課長の6名、異動される職員は、小森電算センター所長の1名、以上7名の方であります。

これまでの御労苦に対し、拍手を送りたいと思います。大変お疲れさまでございました。

(拍手)

御着席ください。

それでは、これをもちまして、2月定例会を閉会いたします。

議事進行についての御協力、まことにありがとうございました。大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。

午後2時44分 閉会

上記は、会議の次第を記載し、その誤りなきことを証するため、ここに会議録署名議員とともに署名する。

平成 年 月 日

杵藤地区広域市町村圏組合

議会議長 田 口 好 秋

2 番議員 末 藤 正 幸

9 番議員 梶 原 睦 也

16番議員 岩 島 正 昭